

■ 銘柄:東京白金 ■

氏名 田栗 満

夜間取引で3611円を超えられるかに注目!



■ コメント ■

本日の白金は、16円高の3578円で終わる。
 東京(15:30)の白金スポットレートは、1161ドル。
 今晚のFOMCにおける金融引き締めや国債の買い上げ幅の拡大といった要因から方向を探る動きで推移した。前日の安値3551円を午前中に下回ることができず、午後は一転して高値3611円に向けた戻りを見せた。只、大きな反落の直後だけに半信半疑の様相が強い。オシレーターを見ても下値を追う展開が続いており、買い転換するだけの根拠が見当たらない。下落の目安は3551円以下と見られる。また、夜間取引で3611円の戻り高値を上回る様なら、短命な戻りが強まると見た方が良く、そうすると目先は買い対応と判断できる。
 どちらにしても今晚のFOMCの声明文には注目だ。(16:22記 田栗)

■ テクニカル ■

移動平均(10MA)	3784円
移動平均(40MA)	3668円
RSI(9日)	32.99%
%D	4.05
slow%D	7.55

商品先物取引のリスク

商品先物取引は、期限・レバレッジのある取引です。取引証拠金の額に比べ約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、日々の値動きにより、短期間の間に大きな利益・大きな損失を被る可能性があります。詳細につきましては、PremiumClubメニュー左下に掲載されている『取引の重要事項』をご確認ください。